

「ワークショップ演習会のテーマは米を高く売るには」

(京丹後市丹後地区定例会)(令和元年度11月)(第15回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年11月7日 18:00~20:00
- 場 所: 京丹後市役所丹後庁舎
- 出席者: 委員2人、最適化推進委員3人(欠席1人)
委員以外: 一人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川両岸の水田地帯と沿岸の水田農業が中心
- 大規模経営法人と担い手農家による水田経営が展開されている
- 宇川地域で再び場整備事業がスタートして受けて法人の設立が課題

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 定例会審議案件の概要報告と意見書の内容報告
- 農林業センサスの地域調査についての依頼、テーマ別意見交換会への参加指定の依頼
- 形状変更の届出への要綱案の説明・農地法の下限面積についてについて意見交換
- 話し合い活動にWS方式で行うための演習テーマは「米を高く売るには」現状(課題)とどうすれば良いかを書き出し集約
- 11/27に下宇川地域を対象に話し合い活動(日方委員と金羽委員がファシリテーター役)
-
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 **2** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援